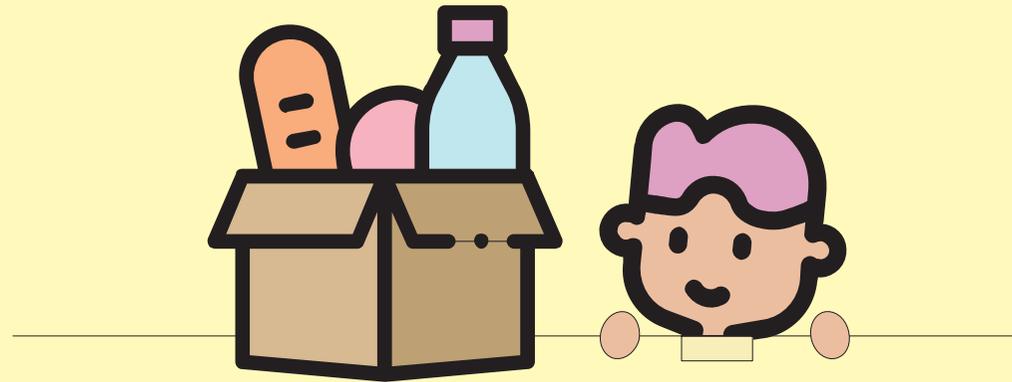


ご希望されるご家庭に
無料で食品をお届けします。



神戸こども宅食 プロジェクト

2020年2月～3月 実証実験 報告書

神戸こども宅食プロジェクトとは、神戸市内の児童扶養手当受給世帯や「生活が苦しい」と感じているひとり親の家庭に食品等を届けることで、親子を食を支えるとともに、LINEや配送時のコミュニケーションを通してゆるやかな見守りを行い、家庭の困窮状況を察知し、必要な支援につないでいく取り組みです。

今回は実証実験として、神戸市北区の児童扶養手当を受給しているひとり親家庭等100世帯を募集し、食品パックのお届けから見守りまでの1サイクルを行います。実証実験によって実際のニーズや効果等を検証し、神戸全体に「こども宅食」の運動を広めていくための基盤を作りたいと考えています。

事業名	神戸こども宅食プロジェクト 実証実験
プロジェクト構成団体	主催：BE KOBEミライPROJECT 特定非営利活動法人神戸こども食堂ネットワーク 協力：一般社団法人こども宅食応援団 後援：神戸市
対象世帯	神戸市北区在住の児童扶養手当受給世帯 または「生活が苦しい」と感じているひとり親世帯
利用世帯数／対象世帯数	100世帯／1,416世帯（神戸市北区の児童扶養手当受給世帯）
配送日	2021年3月4日～7日

1. 利用者の募集と申請

神戸こども食堂ネットワーク、神戸市が周知し、LINEや申込書で利用者の募集を行う。

2. 受付および資金や食品の調達

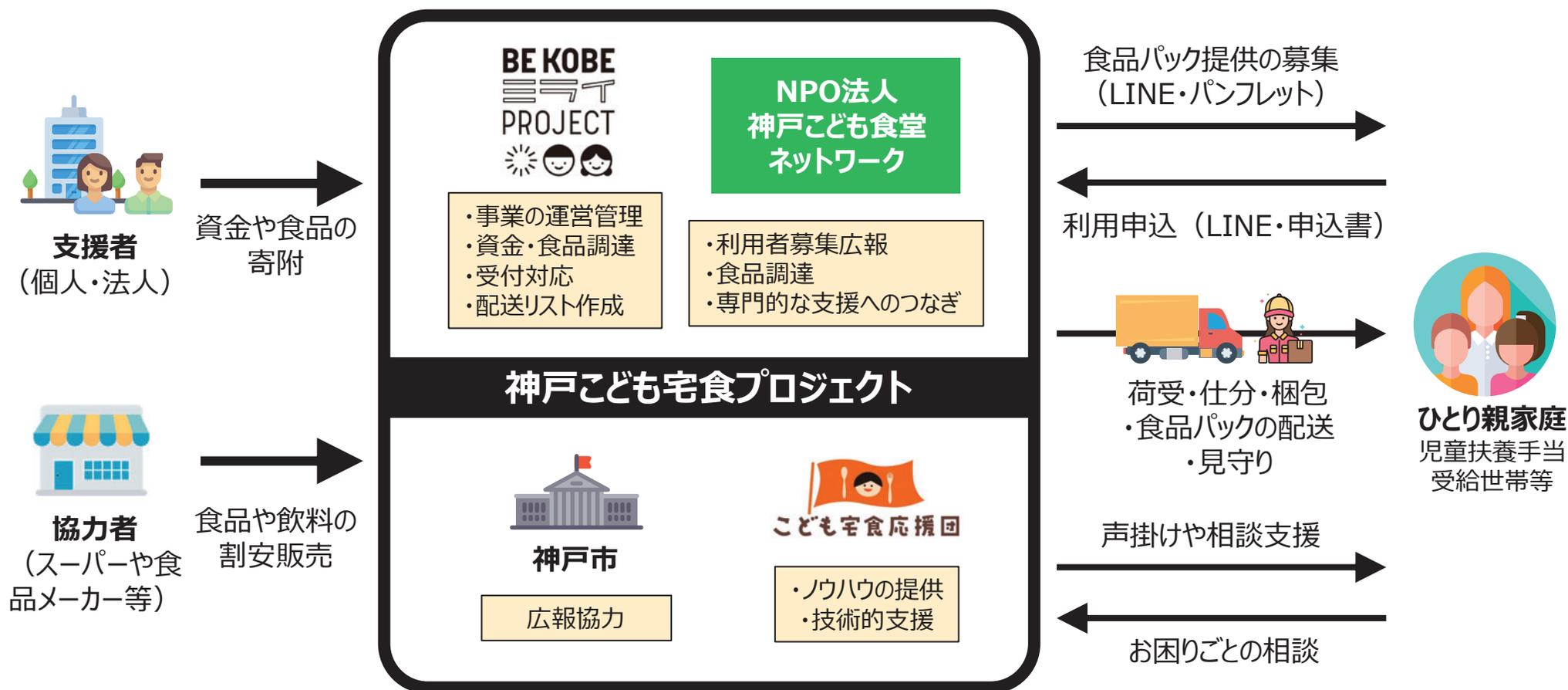
BE KOBEミライPROJECTが受付を行い、配送世帯を選定、並行して配送資金や食品を調達する。

3. 受取、仕分、梱包、配送

西濃運輸の倉庫で荷受、仕分、梱包を行い配送は「見守り」に対応した民間の宅配業者に委託する。

4. 見守りや相談支援

配達員が持ち帰った見守り情報や、LINEなどを通じてひとり親家庭のお困りごとを聞き取り、必要に応じて相談対応を行う。



収入				
科目	数量	単価	金額	摘要
助成金	1	886,900	886,900	フローレンス助成金
寄附金	1	100,000	100,000	個人情報により省略
寄附金	1	70,000	70,000	個人情報により省略
寄附金	1	50,000	50,000	個人情報により省略
寄附金	2	30,000	60,000	個人情報により省略
寄附金	2	20,000	40,000	個人情報により省略
寄附金	2	10,000	20,000	個人情報により省略
寄附金	5	5,000	25,000	個人情報により省略
寄附金	1	3,000	3,000	個人情報により省略
寄附金	2	2,000	4,000	個人情報により省略
合計			1,258,900	

支出				
科目	数量	単価	金額	摘要
通信費	8	84	672	寄附申込書・メール不達分郵送
商品	1	467,250	467,250	不足分買い足し(トーホー)
商品	1	20,870	20,870	瓦せんべい(亀井堂総本店)
梱包費	100	450	45,000	梱包・梱包資材(西濃運輸)
印刷費	200	38	7,600	チラシ200部印刷(アクセア)
配送費	102	770	78,540	3月配送費・再配達料(コネット)
保管料	1	40,000	40,000	センター保管料(西濃運輸)
管理費	1	10,000	10,000	営業管理費(西濃運輸)
合計			669,932	

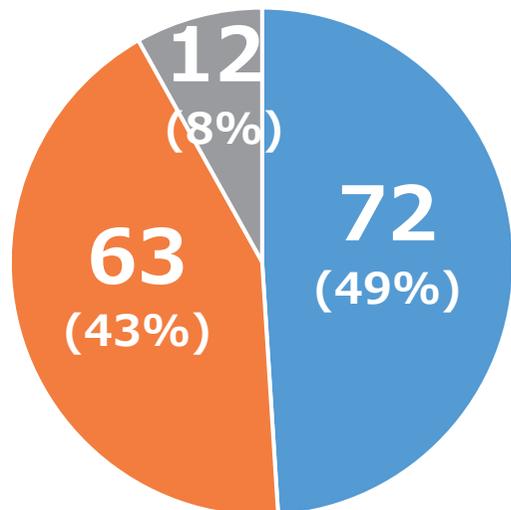
第2回配送の費用に組み入れる

	分類	企業名	寄附物品の内容	総数
寄附物品	飲料	アサヒ飲料(株)	・カルピス280ml	100本
	食品	大塚製菓(株)	・SOYJOYいちご	100個
			・SOYJOYチョコ	100個
		日本製麻(株)	・ボルカノパスタ300g	100個
			・ボルカノパスタソース	100個
		(株)泉平	・フルーチェいちご	100個
			・三島食品ふりかけ	100個
			・まるこめ生みそ汁	42個
			・はごろも Grillシーチキン	100個
			・洋風まぜごはんの素	100個
			・理研ごまドレッシング	100本

	分類	企業名	寄附物品の内容	総数
寄附物品	食品	生活協同組合コープこうべ	・即席コーンスープ	100個
		個人情報により省略	・球磨みそ	6個
		個人情報により省略	・インスタント袋麺	24個
			・やきとり缶詰	27個
		(有)アクア研究所	・お米	計450kg
		光洋建設(株)		
	その他は個人情報により省略			
	日用品	個人情報により省略	・マスク40枚入り	2個
		(一財)大吉財団	・マスク50枚入り	100個
			・図書カード1,000円	100枚
提供 原価 品	お菓子	(株)亀井堂総本店	・アマビエ瓦せんべい	100個

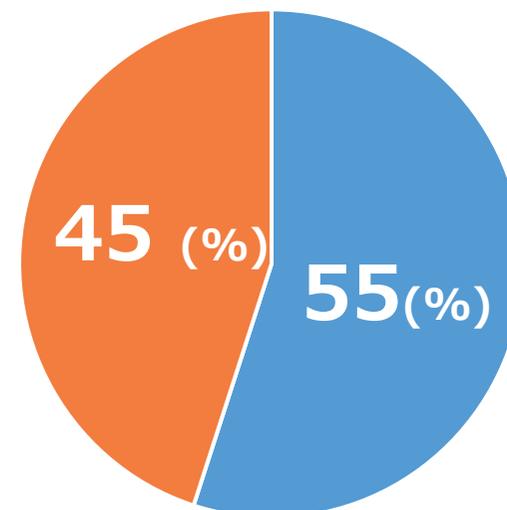
今回、複数の企業へ食品の提供をお願いしたところ「今回だけなら提供できるが、毎回は難しいので今後は購入を検討してほしい」という声を多数いただいた。安定した食品調達を継続するには企業の善意に頼るだけでなく、寄付金や助成金など多様な資金調達が必要である。

申込件数147件の内訳



■ 児童扶養手当あり ■ 児童扶養手当なし理由あり ■ どちらもなし

当選者100件の内訳



■ 児童扶養手当あり ■ 児童扶養手当なし

児童扶養手当を受給していないが「生活が苦しい」と感じているひとり親世帯の申込理由 (抜粋)

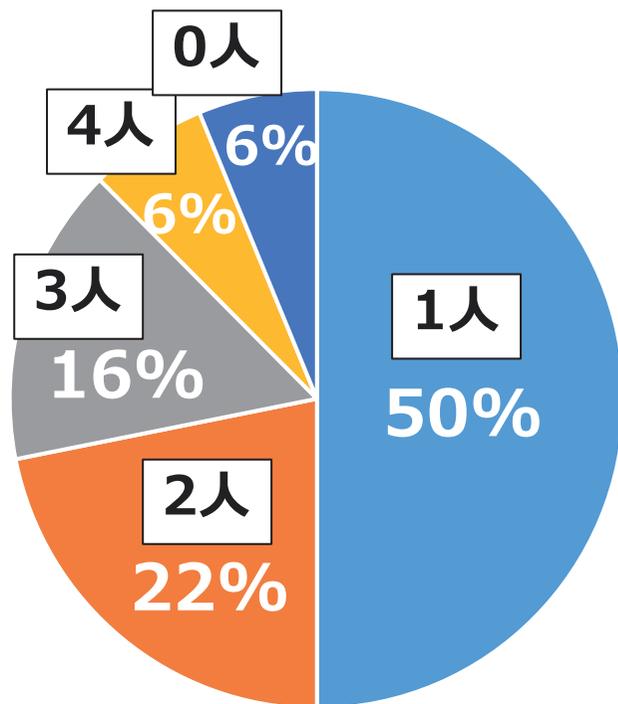
- ・子どもは4人。障害のある娘もいてなかなか働きに行けない。
- ・現在、夫のDVにより別居中です。離婚調停をしていますが、生活費はもらっておらず、児童扶養手当ももらえていません。
- ・11月に離婚し児童扶養手当を申請中。保育園に入れないため仕事ができず困っています。
- ・仕事の量が減り家計が厳しい為申し込み希望します

児童扶養手当を申請中の方や制度の対象外の方でも、生活に困っている家庭が確認できた。

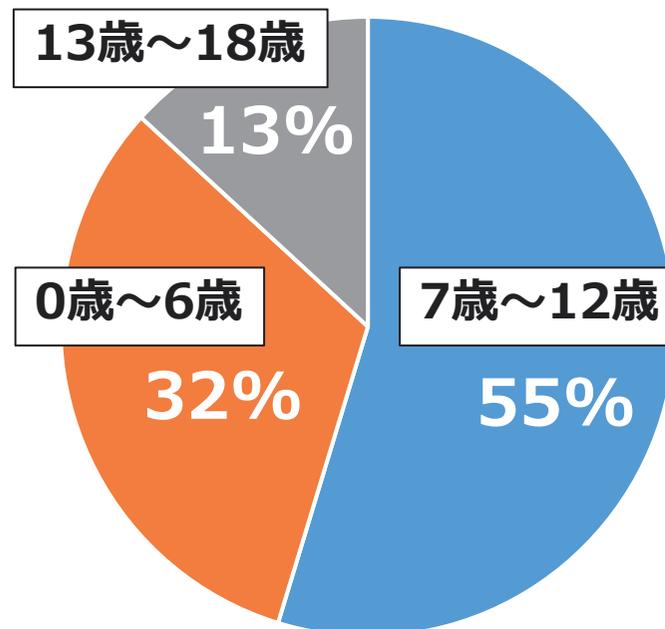
アンケート調査の概要

測定方法	2021年3月4日～15日にかけて実施した食品配送時にWEB入力方式のアンケートを依頼（食品パック内にQRコードとURLを同封）
評価対象期間	2021年3月（実証実験）の配送（1回分）
実施期間	2021年3月4日～15日
調査対象	100世帯
回収数／回収率	47世帯／47%

養育している子ども (18歳以下) の人数について

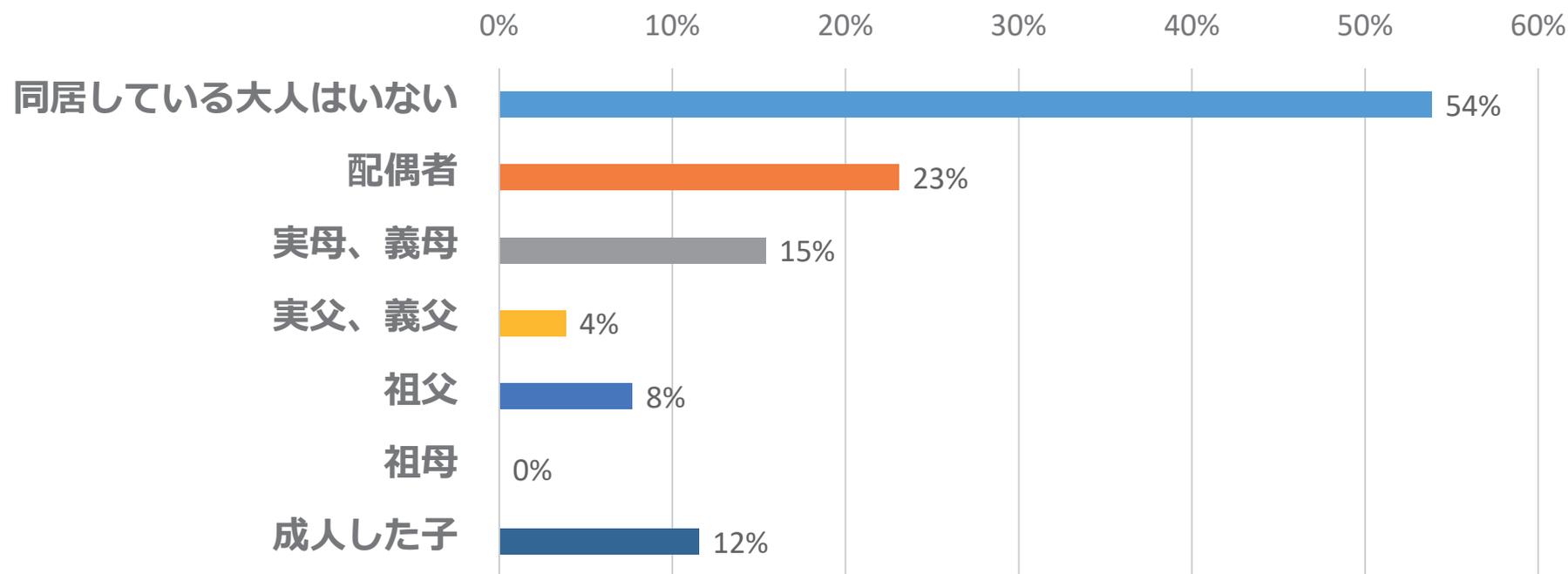


養育している子どもの 年齢について



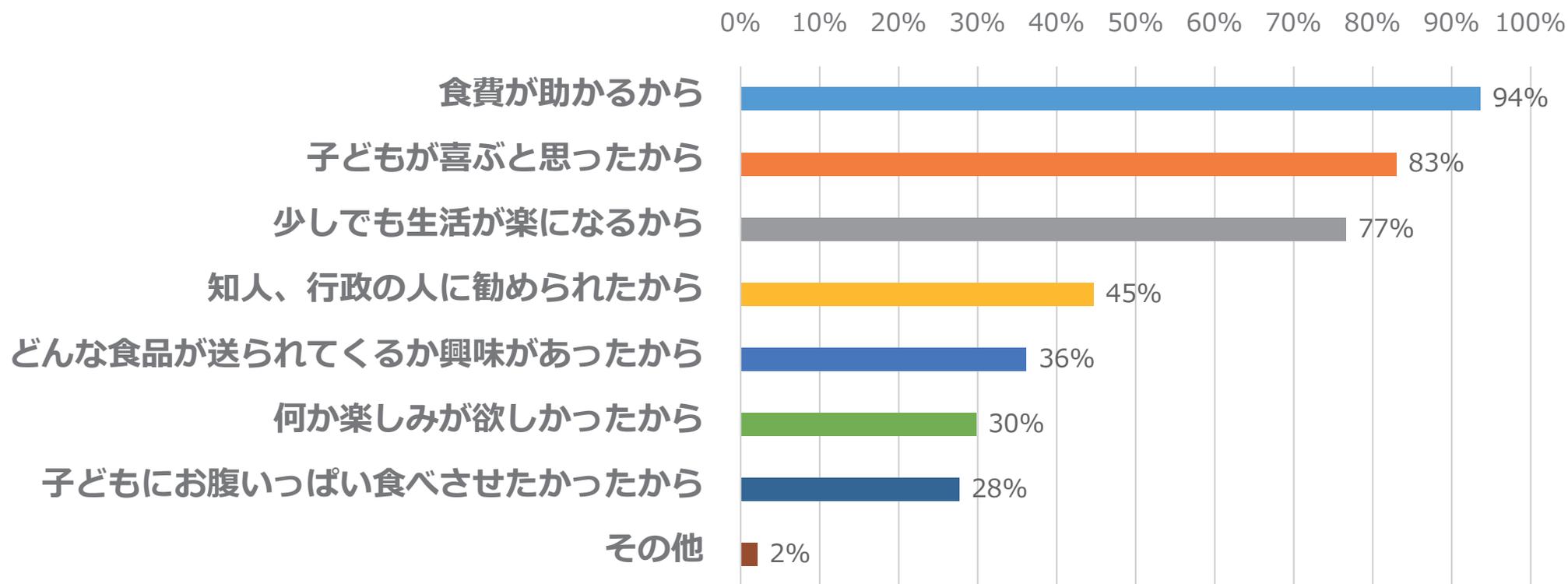
子どもを2人以上養育している家庭が4割以上あり、多子から生活困窮に陥っている状況が推測できる。一方で養育している子どもの8割以上が12歳以下だった。生活が苦しいと感じる子育て世帯の多くが、小学生以下の子どもを養育する世帯であることがわかる。

同居している大人の数について



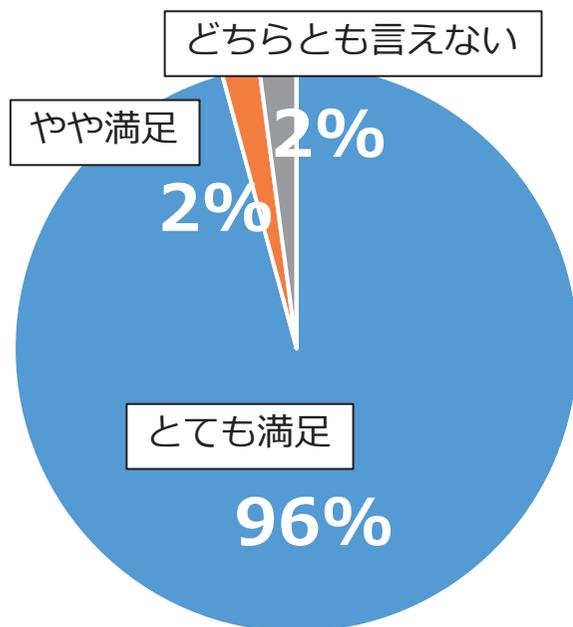
利用者の半数以上は純粹に1人で子どもを養育していることがわかる。一方で配偶者や両親、祖父母と同居している世帯が2割ほどあり、必ずしもひとり親だけが苦しいのではないという状況が見えてきた。子育てにおける家庭の状況はさまざまである。公的な支援制度の申込条件に当てはまらない子育て世帯を支える仕組みが求められていると感じる。

今回お申込みした理由をお聞かせください



利用者の多くは「食費が助かる」「生活が楽になる」という経済的な理由から申込したということがわかる。また、「子どもが喜ぶと思ったから」という理由からは、「普段子どもに好きなものを買ってやれず我慢させている」という親の気持ちが表れている。

食品パックの満足度について



満足度は非常に高く、子育て世帯のニーズに合致した取り組みだったといえる。しかし個別のニーズに対応できてないという課題もあった。



常に買い置きが必要なお米や野菜が入っていたり、春休みのお昼の助けになりそうなものもたくさんあって嬉しかったです。



レトルト食品やお米等家計にとっても助かる物が多数入っており驚きました。ありがとうございました。



長男がすごく本が好きでコロナ前は本屋や、図書館に行っていました。コロナ後ぱったりと無くなったので図書カードは喜びました。



フルーチェなどで、なかなか買えないのでとても嬉しかったです。



お菓子は子供にあまり食べさせないようにしていること、そしてコーンフレークやフルーチェなどもあまり食べさせたくないと考えているので子供には与えられないなと思いました。シーチキンはノンオイルのものがいいことや、代用として普段は国産の鯖缶を買ったりするのでそのようなものだと有難いです。



白だしや焼きビーフンなどの興味があった商品が入っていたので使ってみてよかったら購入したいと思った。



お菓子やジュースはもちろん喜んでいましたし、普段は贅沢品として買うのをせがまれても買わないフルーチェやコーンクリームにとっても喜んでいきます。

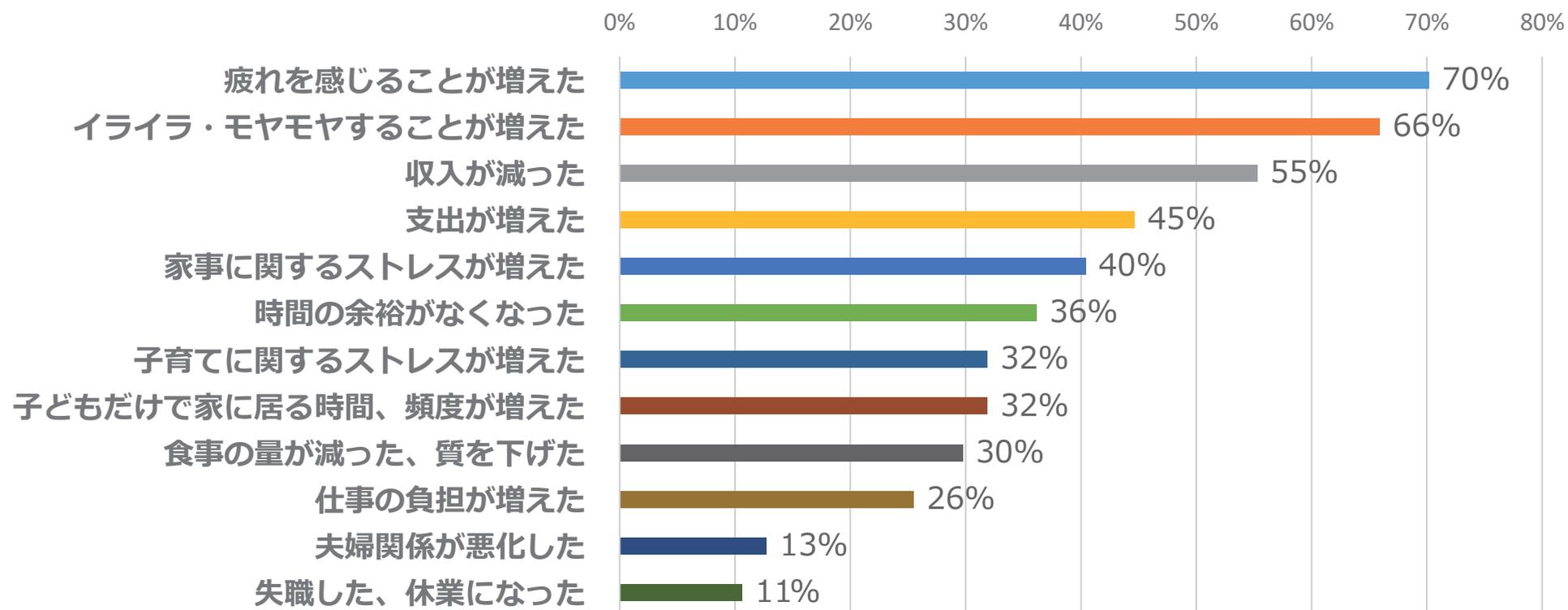


こんなに沢山の食材やお菓子に図書カードまで…子供も「このお菓子食べてみたかったやつやっ」て大喜びでした。



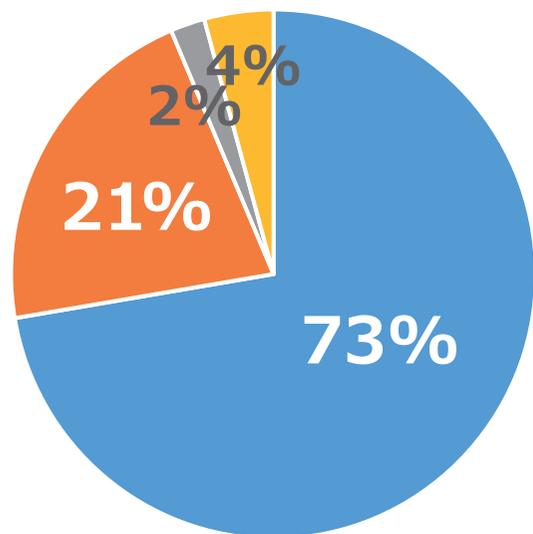
お米が何より助かります。図書券は、特に喜んでいました。

コロナ禍が生活に与えた変化について、当てはまるものを選んでください



子育ての大変さに加えて、コロナ禍の影響が精神的な負担となっていることがわかる。「収入が減った」「支出が増えた」という世帯が半数近くあり、経済的に苦しいことも見て取れる。特に「子どもだけで家に居る時間、頻度が増えた」「食事の量が減った、質を下げた」という利用者が3割おり、子どもの生活にもコロナの影響が及んでいることが分かる。

現在、困った時に相談できる人（または場所）がいますか？

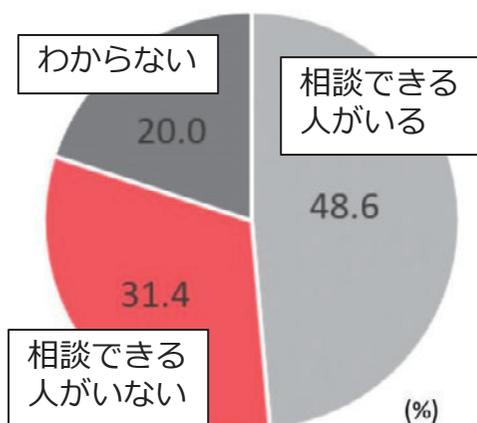


- 相談できる相手（場所）がいる
- 相談できる相手（場所）がおらず、ほしい
- 必要ない
- わからない



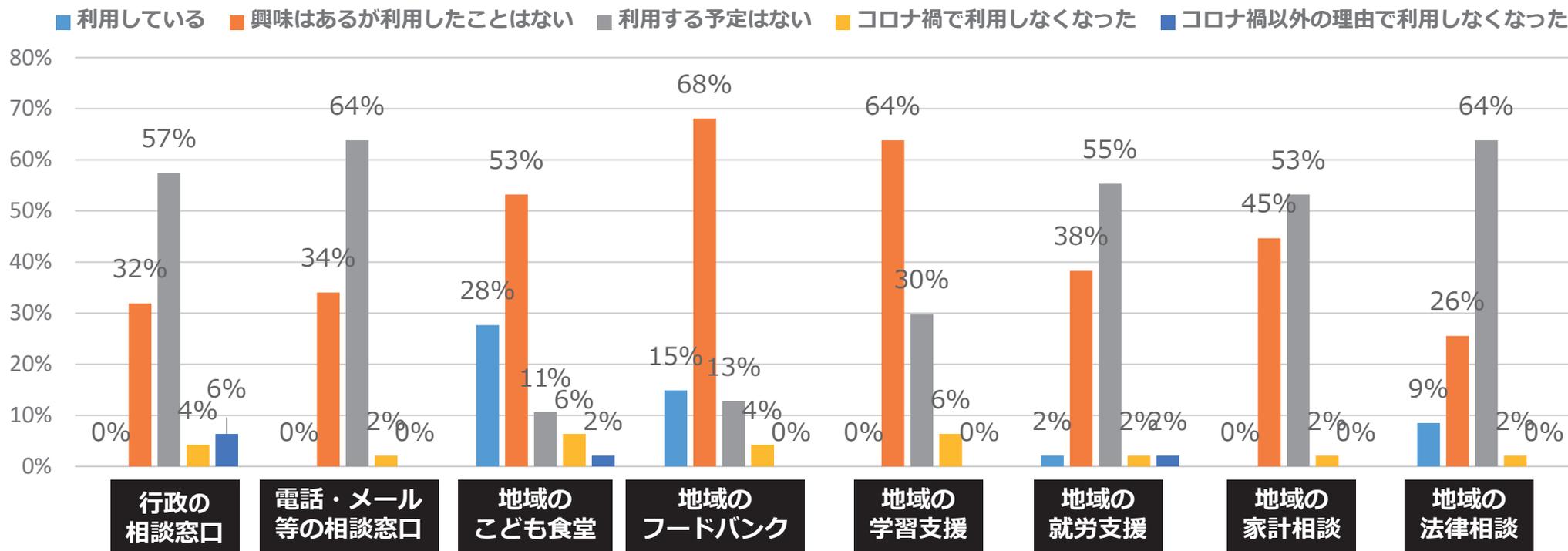
我が家は母子家庭ではありませんが、コロナ禍で収入が激減しているものの、あまり周りに話していないので支援を受け難い環境でしたが、それでも快く受け入れてくださり本当に感謝しております。

京都こども宅食プロジェクトのアンケート結果との比較（参考）



「相談できる相手がいる」と答えた家庭が7割以上あり、他エリア（京都）より支援につながりやすいという結果になっているが、これは利用者の申込経路の6割が子ども食堂のつながりだったためと考える。困窮状況を誰にも言えず、「相談できる相手がおらず、ほしい」と思う家庭に対してどのようにアプローチするかが課題だと感じた。

現在、利用しているサービスや窓口について教えてください

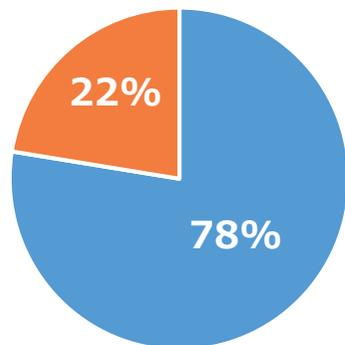


行政や民間の相談窓口を「利用する予定はない」と断言する家庭が6割近くある一方で子ども食堂やフードバンク、学習支援には非常に高い関心がある。自由意見の中に「我が家より苦しい人もいるかと思うと申し訳ない」という声もあった。支援を必要としているが支援を求めづらい家庭へ支援を届けることの難しさを感じる。

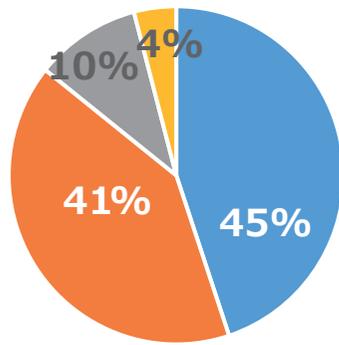
見守りの実施概要

<p>測定方法</p>	<p>宅配ドライバーが食品パックを利用者に手渡しする際に、6項目についてチェックを行う</p>
<p>チェック項目</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. お届け先状況…誰に、どのように渡したか 2. 住まいの様子…きれいか、散らかっているか 3. 保護者の健康状況…元気そうか、疲れているか 4. お子さんの状況…何か問題がありそうか 5. コミュニケーションの有無…会話はできたか 6. 自由記述（宅配ドライバーが気付いたこと）
<p>評価対象期間</p>	<p>2021年3月（実証実験）の配送（1回分）</p>
<p>実施期間</p>	<p>2021年3月4日～7日</p>
<p>調査対象</p>	<p>98世帯（2世帯については利用者都合により見守り可能時間帯での受け取りができなかった）</p>
<p>見守り数／見守り率</p>	<p>98世帯／98%</p>

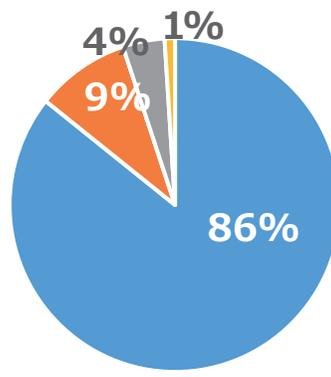
お届け状況



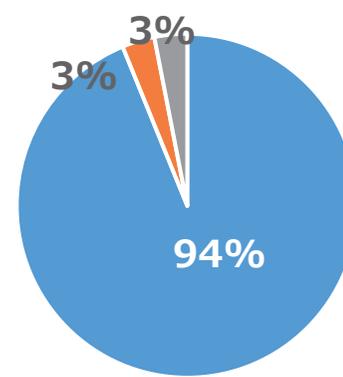
住まいのようす



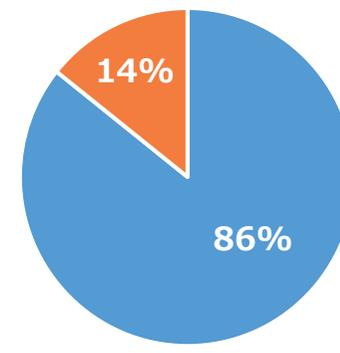
保護者の健康状況



子どものようす



会話の有無



- お子さんのみへの手渡し
- 保護者のみへの手渡し

- ふつう
- きれい
- ちらかっている
- わからない

- 元気そう
- わからない
- 疲れている
- 風邪や怪我など

- 問題ない
- 問題ある
- 情報なし

- 簡単な会話はできた
- 宅食の受渡しのみ

大部分の家庭には表面上の問題がないように見受けられるが、宅配ドライバーの自由記述欄に「夫が出ていった」「小さな子どもだけで留守番している」「保護者が外出できない」「コロナで仕事がない」といった内容があり、約5%の家庭には深刻な問題が潜んでいると思われる。食品パックを受け取った約8割が子どもだったことから、保護者の忙しさが見えるとともに、宅配という形態の限界（夜遅くでないと受け取れないなど）を感じる。まだ利用者との信頼関係が築けていないため、続けていくことで結果は変わっていくと思われる。

ご主人様が「出て行かれた」との事で、お子様が少し不安定。現在、スクールカウンセラーに相談しカウンセリングを受けている。お母様も少しお元気がないような様子。

風邪気味・お子さんは、部活（ダンス）に夢中だそうです。

お子さまは、元気です。緊急事態宣言が解除になり、習い事の習字を再開したとの事でした。

小学校低学年と幼児の子供だけで留守番しており、保護者は仕事で外出している様子です。

小さなお子さん2人と乳児の兄弟がお迎えしてくれました。

室内犬が2匹おり、訪問時常に吠えられていたので、話が聞けない状況でした。アパート共用通路に物が散乱している状態で、配送日は雨だったが洗濯物が干してあった。

お子さまがバセドウ病で自宅療養されている。保護者の方も外出できないため、買い物もできない。食品を頂きすごく助かりますとの事でした。

お母様コロナで仕事がなく、やっと3時間だけだが仕事がみつきり今日から行く。

保護者（母親）が通院しているとの事。症状等は聞けず。

<p>食品調達の 難しさ</p>	<p>食品提供のパターンは大きく3つに分けられる。継続した事業実施のためには3の形が理想的であるため、経営層への直接的なアプローチが必要となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人からの食品寄贈…まとまった数量が集まらず、買い足しが必要になる。 2. 企業からの食品提供（担当者）…継続の場合は購入を求められる。 3. 企業からの食品提供（トップ同士）…継続した食品提供が期待できる。
<p>資金調達の 難しさ</p>	<p>他地域では地域見守り事業での助成金があるが、神戸市では利用できなかったため、今回は民間助成金によって食品調達コスト、配送管理コストを賄った。一方で寄附によって集まった資金は約40万円であり、1回分の費用にも届いていない。いかにして費用をかけず食品を集めて食品調達コストを減らせるかで本事業の成否が決まるが、現時点で継続的な食品提供を約束してくれている企業は少ないため、継続性の高い公的な助成制度が求められる。</p>
<p>利用者との 信頼関係</p>	<p>宅配ドライバーの気付きやアンケートで利用者の様々な状況を知ることができたが、相談に結び付くものはなかった。利用者から相談を受けるほど信頼してもらうためには、何度も配送を繰り返して関係性を構築していく必要がある。</p>
<p>対象者の選定 と案内方法</p>	<p>今回の実証実験では予算と見守り可能エリアの兼ね合いから、対象者を「北区在住の児童扶養手当受給世帯または生活が苦しいと感じている子育て世帯」とした。しかし申込者の中でも困窮状態には差があり、必ずしも宅食でなければ支援できないという世帯ばかりではなかった。宅食は食品調達コストに加えて配送コストもかかる事業である。LINEなどの緩やかなつながりで家庭と関係性を作り、家庭の状況を見極めたうえで、宅食でなければ支援が難しい家庭にのみ宅食を案内をする…というような段階的な支援の方法を模索する必要がある。</p>

ご飯作る時間が苦痛でしたが、チンでできるものが入っていたり、カレーの具材とかも入っててすごく助かりました！おやつも子供が大喜びしていて、嬉しかったです。

子供たちが好きなものも、親が好きなものも入っていて久しぶりに晩御飯のメニューは何にしようかな？とメニューを考えるのが楽しくなれました。ありがとうございます。

子どもが食べてみたかったもの(プリングルスやふりかけ、スープなど)や、ドラえもんのお菓子カードまで入っていて、子どもたちは本当に喜んで使うのを楽しみにウキウキしていました。私も常に買い置きが必要なお米や野菜が入っていたり、春休みのお昼の助けになりそうなものもたくさんあって嬉しかったです。我が家は母子家庭ではありませんが、コロナ禍で収入が激減しているものの、あまり周りに話していないので支援を受け難い環境でしたが、それでも快く受け入れてくださり本当に感謝しております。また、事務局の方が直接配達して下さったことも温かさを感じました。本当にありがとうございました。

子供と一緒に開封の儀を行いました。とても喜びました♪使いやすい食材ばかり入っていて助かりました。この度は本当にありがとうございました！！ちなみに子供のお気に入りにはドラえもんのお菓子カードでした

レトルト食品やお米等家計にとっても助かる物が多数入っており驚きました。ありがとうございました。こどもがお菓子を楽しみにしていましたのでもう少しお菓子の種類があればよかったですねとおもいます。遠いところまで配達していただいてありがとうございました。このような企画が定期的であればひとり親家庭や低所得者家庭で本当に困っている人が救われると思います。

先日はありがとうございました。大きなダンボールを見て子供達はすごく喜んで、私も驚きました。中を開けると沢山の種類の食べ物が入っていて子供達は1つ1つ確認するように嬉しそうに見て歓声を上げてました。私も心からの感謝と喜んでる子供達の姿を見て涙が止まりませんでした。中でも図書カードが嬉しかった様です！私の収入が低い為なかなか本を買ってあげれる余裕も無いので、すぐその日に子供達は大好きな本を買ってもらえて喜んでました！子供からのリクエストはもう少しお菓子を増やして欲しいとの事です（笑）私は今回初めて神戸こどもプロジェクトを知りました。私にとって子供達の笑顔が一番の活力です。宅食プロジェクトで多くのお子様笑顔になれる事を心から願います。今回そのご縁があり私にも何か出来る事はないかなと考えさせられました。継続、拡大を心からそう思います。

食品はどれも助かる、とても嬉しいものでした。ドラえもんのお菓子カードまで入っていて凄く嬉しいです。お天気が良くても出かけることも控えていたのですが息子と、本屋さんに行って好きな本を買いに行こうと思っています。息子が、今月末が誕生日なのでプレゼントになります。

好きなお菓子が入っていて、子供が喜んでました。

お菓子や図書カードが子どもには嬉しかったようです。我が家はお菓子は毎週一回、一週間分を買っているのですが、毎回一回分が少なく足りないとされていました。臨時でお菓子が増えてとても喜んでいました。ありがとうございました！

我が家は自分（母）が精神疾患闘病中で、体調がいい時にしか買い出しに行けません。仕事ができない為、経済的にも余裕がなく、食べざかりの子供たちを満腹にさせてあげられないこともあります。ですので、こども宅食プロジェクトをととても有り難く思っています。本日宅配に来ていただいた方に「お子さんはお元気ですか？」と声をかけていただき、お気遣いの優しい言葉に驚きと、自分への情けなさも少し感じました。お菓子やジュースはもちろん喜んでいましたし、普段は贅沢品として買うのをせがまれても買わないフルーチェやコーンクリームにととても喜んでいます。親としてとても有り難かったのはお米とお野菜、そして図書カードです。小説が大好きな子供たちに本を買ってあげられます。本当にありがとうございます。

じゃがいもなど野菜が入っており、カレーも作り、すぐカレーが作れて良かった。

チョコレートやフルーチェを子供が喜びました。長男がすごく本が好きでコロナ前は本屋や、図書館に行っていました。がコロナ後ぱったりと無くなったので図書カードは喜びました。

お米が入っていて嬉しかったが、育ち盛りの子供がいるため、すぐに無くなる。野菜は日持ちするものなので、大変助かった。お菓子が入っていて我が家では買わないものなので真新しく子供が喜んだ。今回たまたまテレビで知って応募させて頂き、100世帯と伺いましたが、我が家よりもっと苦しい家計の人いるかと思うと申し訳ない様なありがたい様な不公平な様な複雑な気持ちです。もっと平等に何か出来れば良いけど。けど、今回の宅食本当に助かりました。ありがとうございます。

図書カードが入っていてとても喜んでいました。私は調味料類やお米が嬉しかったです

沢山の善意の品物に感動しました。子供たちもよろこんで、これ食べる！これ欲しい！と、取り合いになりました。ありがたい活動に感謝します。これからも継続していただけたらうれしいです。本当にありがとうございました。

時間に追われ中々ゆっくり買い物にも行けない週もあり、子供達は学校から帰るとおやつがないので、オニギリを作って食べています（笑）レトルト食品なども高学年の子供でも簡単に調理でき、すぐ食べれるものなので、とても有難いと思いました♪段ボールの中を見て、『なんでこんないっぱいあるん?!』と、子供達が一番嬉しそうでした！一見外から見れば裕福そうに見える家庭でも、蓋をあけてみればそうでもない方が沢山いる。我が家はその中の一家庭だと思っています…このような制度は、そんな家庭の本当の支えとなると思います。これからも是非、続けて頂きたいと思えます^^小さな幸せの連鎖反応が、必ず大きな事へと繋がっていくと信じて…頑張りたいです!!有難う御座いました♪

子供が喜ぶものばかりで嬉しかったです！親も時短レトルトなどで嬉しいです！

コロナ鍋の中、認知症の方の病院対応で神戸市のフードパントリーがつかえなくなりましたが、宅配サービス式のフードパントリーは大変助かりました。ありがとうございます。

お米が何より助かります。図書券は、特に喜んでいました。
ちょうど、こどもの帰宅と同じタイミングで届きました!!プレゼントだぁ!と、とても楽しそうに段ボールを開け〈こんなん入ってる!これあたしの!好きなやつ!!〉ととても大喜びをしていました。ありがとうございました!
・色んなメニューが作れるように食材の組み合わせが配慮されていると思いました。・家族人数分の量があると嬉しいです。・図書カードが入っていて嬉しかったです。
図書カード、チョコレート、プリングルス は子供が喜びました。もう少しお菓子が入っていれば嬉しかったかもしれません。購入した事ないレトルト食品があって、試してみても美味しかったらまた購入してみたいと思います。食費がかかる年齢ですので、このプロジェクトはとても嬉しいです。また是非お願いします。
とても大きなびっくり箱みたいで 子供と開けて一個一個歓声あげて楽しみました。予想以上に沢山いただけたので大切に感謝して食べます。ありがとうございました。
この度は宅配していただき、ありがとうございます。お米やレトルト食品・マスクはとてもありがたく、お菓子は子どもが喜んでます。
母の私はお米が嬉しかったです。4歳の息子は開けてすぐにかわらやきせんべいを食べていました!

コロナに負けるな!などのメッセージが入ったお煎餅が子供はとても喜んでいました。シーチキンなど日頃なかなか高くて買えない食材がありとても嬉しかったです。
たくさんのお菓子、食材、ありがとうございます。子どもが喜んでいました。
コーンフロスティは 忙しい朝には子供たちに手軽に食べさせることができるのでたすかりました 出来ればお菓子やレトルトのカレーなどかはいってると嬉しいです 子供らが1人でもレンジで食べれるものなら ありがたいです
届いて箱を開けて中身をすべてだして並べてみたら子供とビックリ!でした、こんなに沢山の食材やお菓子に図書カードまで、子供も、このお菓子食べてみたかったやつやあって喜んで、しかも大好きなカルピス飲料まで、大喜びでした、まだ六歳でプロジェクトの理解は出来ませんが親子で感謝です! すごく、有難いです!ほんとに、ありがとうございます!
図書券が入っていて子供が喜んでいる。
神戸ショコラ・プリングルス・ふりかけがあって子供がとても喜んだ。頂いた商品のレシピが入っててよかった。(作ってみようと思います) とてもいっぱいあり、普段使うメーカー等、本当に今使う物が入っており嬉しかったです。 沢山本当にありがとうございました。 配達の方も優しく、ありがとうございました。
子供達がお菓子が少なかったと言いましたが、大人は満足の内容でした

おやつをまず子どもが喜んで食べました！牛丼などのすぐに食べれるものも有難かったです。フルーチェなどで、なかなか買えないのでとても嬉しかったです。もしも可能なら、ジュースは子どもの人数分もらえたら良かったなと思いました。

子どもが、とても喜んでいて。特にフルーチェやふりかけ等は、以前からねだられていたけど『また今度ね』と言い続けていたので、本当に喜びました。有り難うございました。

白だしや焼きビーフンなどの興味があった商品が入っていたので使ってみてよかったら購入したいと思った。ドラえものの図書カードを子供が喜んでいました。

この度はありがとうございました。母子家庭で男の子2人なので段々と食費に余裕がなくなってきたと考えていたところで大変助かりました。麺類は保存が効く上に子供達もとても喜んでいました。特にケンミンさんの焼きビーフンはかなり…笑。しかしパスタやビーフンは少なく感じたことや、お菓子は子供にあまり食べさせないようになっていること、そしてコーンフレークやフルーチェなどもあまり食べさせたくないと考えているので子供には与えられないなと思いました。シーチキンはノンオイルのものがいいことや、代用として普段は国産の鯖缶を買ったりするのでそのようなものだと有難いです。神戸市としての取り組みということなので、できる範囲で地産地消、又は国産の身体に良いものという食品パックになれば子供達にも食べさせることができ有難いです。追記ですが、メールでのやり取りよりもできることならLINEでのやり取りができるようになれば有難いなと感じました。色々と言ってしまっすみません！！神戸が誰もが住みやすい、より良い街になることを祈っております。

この度は行政からの勧めで応募致しました。まさか抽選に当たるとは思っていませんでした。コロナ禍で生活がかなり苦しくなり、夫が蒸発し行方不明です。生活費ももらっておらず食の質や回数を減らさざるおえない状況でした。体調が悪くても病院に行くことも躊躇する生活です。離婚をしているわけではないので行政からの支援（児童扶養手当や母子医療等）は受けられず困っておりました。抽選に当選し、物資が届いて箱を開けたときは自然と涙があふれました。子供も大喜びでした。食品に関しては子供向けの物がたくさんあり、うれしかったです。また図書カードもうれしかったです。早速子供と書店へ行き、好きな本を購入してあげられました。賞味期限が迫っているものもほとんどなく、ありがたいです。貧困は母子家庭だけではなく、私のように婚姻関係は続いても貧困の家庭はたくさんあると思います。そして行政では不十分なところを補っていただけて心より感謝しています。試験的なプロジェクトと聞いていますが、引き続き支援を継続して行っていただけることを願っています。

普段自分で買った事がない物も入っていたので食べる楽しみもあり嬉しかったです。子供はもう少しお菓子が入ってほしかったと言っていました。

子供が図書カードが入っていた事に喜んでいました。必要な物が買えるので、どこでも使える商品券でもいいかもしれないと思いました。

神戸市北区在住で児童扶養手当を受給されているご家庭へ(それ以外の方でも申込できます)

番号 2105

ご希望されるご家庭に
無料で食品をお届けします。



神戸こども宅食 プロジェクト

2/15(月)
申込締切
北区100世帯限定

神戸こども宅食プロジェクトとは、様々な事情で「生活が大変」と感じる子育て中のご家庭へ定期的に食品をお届けする取組です。このたび実証実験として、神戸市北区にお住まいで子育て中のご家庭100世帯を募集し、食品をお届けすることとなりました。

神戸こども宅食プロジェクトのしくみ



事業名	神戸こども宅食プロジェクト(実証実験)
事業内容	お米、レトルト食品、お菓子、飲料などの食品約10kgを、対象の希望されるご家庭に無料でお届けします。
対象者	神戸市北区在住で児童扶養手当を受給しているご家庭100世帯(それ以外の方も対象とさせていただきます※)
配送予定日	3月上旬配送予定(実証実験での配送は1回限りとなります)
主催	BE KOBEミライPROJECT / 特定非営利活動法人神戸こども食堂ネットワーク
協力	一般社団法人こども宅食応援団 後援 神戸市

※児童扶養手当を受給していないご家庭は申込み時に希望する理由をご記入下さい(後日、事務局より申込内容を確認することがあります)

お申込み方法

このコードをカメラで読み込んでください



左のコードをスマートフォンで読み取り、LINEから登録できます。

- ①左のコードからLINEの「神戸こども宅食プロジェクト」に行き、友だち追加をします。
- ②トークにあいさつ文が届きます。メニューの「利用申し込みはこちら」を押してください。
- ③必要事項を入力して送信すると、申込が完了します。
- ④申込み多数の場合は抽選となります。当選結果はメールでお知らせいたします。



①「追加」を押す



②「利用申込はこちら」を押す



③必要事項を入力して送信



④当選結果はメールでお知らせします。

コードの読み取りができない場合や、スマートフォン等をご使用できない場合は、以下のお問合せ先までお問合せ下さい

申込締切 2020年2月15日(月)午後5時必着!

必ずご注意ください

- ご提供する食品のアレルギー確認は必ず各ご家庭で行っていただきますようお願いいたします。
- ご家庭にお子様複数人いる場合でも、1家庭につき1セットのお申込みとさせていただきます。
- お届けする食品はご家庭のみで消費し、パザーを含め食品の転売や譲渡はしないでください。
- お届けする食品について、製造元などへのお問い合わせはご遠慮ください。

※本事業で入力・記入いただいた個人情報には本事業の目的以外には利用しません。

※後日、本事業に関してアンケートを実施します。個人が特定できない形で実施しますので、ご協力をお願いします。

神戸こども宅食プロジェクト お問合せ先

BE KOBE  PROJECT

平日 10:00~16:00 お問合せはできるだけメールでお願いします → info@bekobemirai.jp

【TEL】078-241-3751 【FAX】078-241-3750 【住所】〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-2-14トリア神戸ビル8階

BE KOBEミライPROJECTとは、市民・行政・企業・大学が連携し、神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の実践活動として、神戸の未来を担う子どもたちを支援する取り組みです。BE KOBEブランドを活用した経済活動を通じて、楽しみながら社会貢献ができる仕組みを作り、その収益を使って神戸の子ども支援の活動を資金面で支援します。



たくさんの方々からのご寄附や募金活動、イベントへの出展や寄附付き商品の販売などでお金を集めて、子どもたちを支援するための資金を調達しています。



2020年度は10の子ども支援団体のべ150万円の活動応援金を贈らせていただきました。子どもたちの学びや育ちを支えるさまざまな活動の原動力となっています。

2021年2月4日 神戸新聞朝刊

コロナで困窮 ひとり親家庭へ 支援の食品配達 北区で試行



配達される食品の見本＝中央区八幡通4、BE KOBE
ミライプロジェクト事務局

NPOなど「こども宅食」

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて困窮するひとり親家庭を支援しようと、自宅に食品を無料で宅配する「こども宅食プロジェクト」が始まる。親の様子を聞き取り、必要に応じて支援物資を送る。約100世帯が対象となる。北区で約100世帯を募集する。将来的に市内全域への拡大を目指す。

100世帯を募集 継続へ寄付も募る

「こども宅食」は、困窮するひとり親家庭に無料で食糧を届けるプロジェクトに、募集枠の1.5倍の申込みがあった。今回は実証実験のため配布先を神戸市北区の100世帯に限ったが、主催者はさらに支援が必要とする家庭がまだ多いと見て、企業や市民から食糧や資金を募っている。

産業界が連携して子ども支援を行う「BE KOBE」や「NPO法人神戸ミライプロジェクト」が、米や食料品、日用品の配達を通じて高額の生活費を支えているひとり親家庭に、食糧や日用品を無料で届ける。約100世帯が対象となる。将来的に市内全域への拡大を目指す。

2021年2月25日 朝日新聞朝刊

「こども宅食」手を差し伸べて

神戸の団体とNPO 実証実験



「こども宅食」は、困窮するひとり親家庭に無料で食糧を届けるプロジェクトに、募集枠の1.5倍の申込みがあった。今回は実証実験のため配布先を神戸市北区の100世帯に限ったが、主催者はさらに支援が必要とする家庭がまだ多いと見て、企業や市民から食糧や資金を募っている。

募集枠に1.5倍 寄付募る

「こども宅食」は、困窮するひとり親家庭に無料で食糧を届けるプロジェクトに、募集枠の1.5倍の申込みがあった。今回は実証実験のため配布先を神戸市北区の100世帯に限ったが、主催者はさらに支援が必要とする家庭がまだ多いと見て、企業や市民から食糧や資金を募っている。

2021年2月12日 産経新聞朝刊

困窮家庭に宅食手渡し

神戸市や市北区の困窮家庭に、食糧や日用品を無料で届ける「こども宅食プロジェクト」が、約100世帯を募集する。将来的に市内全域への拡大を目指す。

「こども宅食」は、困窮するひとり親家庭に無料で食糧を届けるプロジェクトに、募集枠の1.5倍の申込みがあった。今回は実証実験のため配布先を神戸市北区の100世帯に限ったが、主催者はさらに支援が必要とする家庭がまだ多いと見て、企業や市民から食糧や資金を募っている。



神戸総局
〒650-0015
神戸市中央区多聞通
4-1-5
TEL078 (351) 1771
TEL078 (361) 3001
購読のお申し込みは
0120 (34) 3733
広告のお問い合わせは
078 (371) 0112



神戸こども宅食プロジェクトで届ける食品の一例＝同プロジェクト提供

寄付を呼びかけているのは、お米、レトルト食品、調味料、ジャガイモ、ニンジン、タマネギと根菜類、お菓子、防災備蓄食品などの食品品のほか、マスク、消毒ジェル、トイレットペーパーなど日用品、レシートカードや銀行振替込みで資金の寄付もできる。問い合わせは、メール（info@bekobeproject.com）か、電話078・241・3775（平日午前10時～午後4時）。



飲料の無料提供

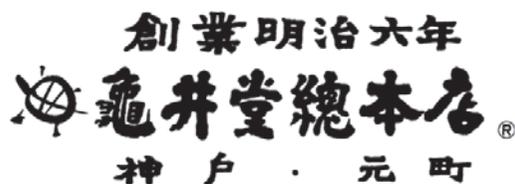


食品の無料提供



大塚製薬株式会社

食品の無料提供



食品の原価提供



食品の無料提供



食品の無料提供



日用品・図書券の無料提供



食品の販売・無料配送



食品の無料提供



食品提供企業の紹介